

発行／広島県印刷工業組合

発行人／宇都宮 公徳

広島市西区南観音一丁目1番22号 TEL(082)293-0906 FAX(082)293-0954

URL : <http://www.hiroshima-pia.jp> E-mail : h.inkumi@estate.ocn.ne.jp



令和8年度事業計画 基本方針

令和8年度事業計画 実施事業

第2回 夢メッセ三役会議開催

第1回 常任理事会・拡大理事会開催

青年部会 第39回通常総会開催

日本印刷個人情報保護認定制度(JPPS)の講習会

全印工連 70周年記念誌配布

備後支部だより

第4回広島県印刷工業組合ゴルフ東西対決

事務局だより 組合の動き

【新井監督、壁画から叫ぶ。ここで終わるチームじゃない！】

マツダスタジアムに描かれた新井貴浩監督の壁画が、今こそ広島
の心を揺さぶっている。下位低迷という苦境の中でも、その鋭い眼差し
は揺るがない。壁画の前に立つと、胸の奥で何かが燃え上がる。「こ
ここで終わるチームじゃない」と、新井監督が語りかけてくるようだ。

勝てない日々が続いても、選手たちは下を向いていない。悔しさを
力に変え、練習場には必死の声が響く。スタンドの赤い声援も、むしろ
苦境だからこそ強くなる。カーブファンは、どんな時もチームを見
捨てない。ファンの声援は、必ず選手の背中を押す。

広島は逆境に立ち向かう街だ。何度倒れても、必ず立ち上がってきた。
その精神は、カーブにも宿っている。新井監督の壁画は、その
象徴だ。

赤き魂よ、再び燃え上がれ。ここからだ、カーブ。反撃の火は消
えていない。

令和8年度事業計画

基本方針 ～「印刷の価値を再認識」～



日本経済は、国際情勢の不安定化や原材料・エネルギー価格の高止まり、人口減少・人手不足など、多くの構造的課題を抱えながら推移しています。私たち印刷業を含む多くの産業においても、それぞれの役割や存在意義が改めて問われる時代を迎えています。

このような状況の中、私たち印刷産業が長年にわたり培ってきた技術力や信頼性、そして社会における役割を、あらためて見つめ直すことが重要であると考えます。こうした認識のもと、令和8年度の基本方針を「印刷の価値を再認識」といたしました。印刷物は、発信者が明確であり、その思いや情報を正確に届け、形として残り、人の記憶にとどめる力を持っています。また、デザインや編集、企画といった工程を通じて、単なる情報伝達にとどまらず、地域と人、人と人、企業と社会をつなぐ役割を担ってきました。

本年度、広島県印刷工業組合は、印刷の持つ価値に誇りを持ち、組合員が力を合わせて着実に歩みを進める一年とするため、情報発信の充実と各種事業の推進に取り組んでまいります。まず、価格転嫁への対応です。サプライチェーン全体での構造的な価格転嫁の実現と取引の適正化を目指し、下請法の改正に伴う「中小受託取引適正化法(取適法)」が本年1月に施行されました。印刷の価値を正しく伝え、理解を得たうえで、印刷製品や関連サービスの価値に見合った適正な価格で取引していくことが重要です。価格転嫁を通じて賃上げを実現し、消費の拡大や設備投資へとつなげる好循環を生み出していく必要があります。

また、お客様一人ひとりの課題に真摯に向き合い、印刷だからこそ提供できる価値として届け、次の行動や成果につなげていくことが重要です。こうした積み重ねが信頼関係を育み、地域経済を支える力になるものと考えます。

今年も第20回となります「2026印刷産業夢メッセ」を10月30日・31日に開催する予定です。本年度のテーマは『見つけよう。伝えよう。印刷の可能性』です。このテーマは印刷に関わる私たちが、率先して印刷を知り、印刷を楽しみ、印刷の新しい役割や魅力・可能性を切り開いていこうというものです。本事業を通じて得られる知見や情報を、各社の発展にご活用いただければ幸いです。

広島県印刷工業組合は、印刷の価値を再認識し、それを具体的な行動につなげることで、組合員企業が地域社会から信頼され、必要とされ続ける存在となることを目指し、積極的に事業活動を展開してまいります。

本年度も、組合活動へのご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



環境に優しい「ものづくり」
安全で安心なパッケージを提供していきます。

トータルパッケージの
イクダ株式会社
軟包装衛生協議会認定工場



ISO 9001
JQA-QM8883



認定正会員章

広島本社 〒733-0833 広島市西区商工センター7丁目5-42
 (本社工場) TEL 082-277-2311(代) FAX 082-277-2349
 廿日市工場 〒738-0202 広島県廿日市市 245-23
 営業所 東京・福岡
 関連会社 株式会社 コンティエー
 URL <http://www.ikedajp/> E-mail: soumu@e-ikedajp.com



シール・ラベル印刷・箔押・浮出
株式会社 **クニヤスシール**

ひとつひとつ
「想い」をカタチに

わたしたちの技術で、お客様の「想い」と必要な「情報」を、
正確かつ効果的にシールというカタチでお伝えしていきます。



← 😊 シール・ラベル?

← 😊 箔押って何?

〒733-0002 広島市西区楠木町三丁目2-7 URL: <https://kuniyasu-seal.co.jp>
 TEL082-238-8500 FAX082-238-6060 E-mail: info@kuniyasu-seal.co.jp

実施事業

1. 経営革新マーケティング委員会

デジタル化や生成AIの進展、人口減少による市場縮小、原材料費・人件費の高騰など、印刷業界も厳しい環境に直面している。また、顧客ニーズは高度化し、印刷物の提供だけでなく、企画提案力や情報設計力、さらには社会課題解決への貢献が求められる時代へと移行している。「価格競争から価値協創へ」の方針を踏まえ、情報価値・製品価値・社会価値の三層で競争力を高められるよう、全印工連の取り組みを積極的に活用し、展開を支援する。

(1) 情報価値事業 (AI 研究会)

- ・全印工連による AI・IT 活用事例の研究成果の情報共有
- ・全印工連主催の価値創出セミナーへの参加促進
- ・Adobe 特別ライセンスプログラムの周知・普及支援
- ・DX 推進に関する情報提供

(2) 製品価値事業 (ものづくり価値の創出)

- ・価値創出事例研究の情報共有
- ・見積・原価設計に関するセミナーへの参加促進
- ・「シン・勝ち残り合宿ゼミ」の周知

(3) 協創価値事業 (ローカル・ゼブラ)

- ・ローカル・ゼブラの研究・実践事例を共有
- ・共創ネットワーク通信の活用促進
- ・印刷産業連携推進室との連動による県内協創活動の推進
- ・下請法適正化に関する情報提供

2. サステナビリティ・CSR 関連事業

サステナビリティ・CSR 経営、人材活用、脱炭素・環境対応、BCP などの取り組みを踏まえ、これらの施策を周知し、活用を促すことで、持続可能な経営基盤の強化を支援する。

(1) サステナビリティ・CSR 経営の推進

- ・CSR 認定制度の普及推進
- ・CSR 認定制度の周知活動 (CSR 情報誌「shin」活用)
- ・サステナビリティレポートアドバイザー養成講座の活用
- ・MUD コンペの活性化への協力
- ・MUD フェアへの協力

(2) 人的資本経営に関する事業の推進

- ・人的資本経営推進のための調査・研究の共有
- ・働き方改革の普及推進
- ・労務関連情報の収集・提供

(3) 脱炭素・環境対応事業の推進

- ・カーボンニュートラル認定制度の情報提供
- ・CO₂ 排出量削減の推進

- ・化学物質管理強化の周知
- ・環境推進工場登録制度の推進
- ・GP (グリーンプリンティング) 認定制度の普及促進
- ・ISO14001 取得支援事業の推進
- ・環境関連情報の収集、提供

(4) BCP への取り組み

- ・BCP (事業継続計画) の周知啓発

(5) 多様人材活躍推進委員会との連携

3. 組織活性化委員会

「持続可能な組合組織づくり」と「共済事業の強化」に連動し、事業継続力向上と組織活性化を支援する。人口減少や人材不足、経営環境の変化が進む中で、企業が単独で課題を解決することは難しくなっている。全印工連の事業承継支援、企業連携、サイバーセキュリティ対策、情報伝達ツールの活用など、全国施策を活かし、組合員企業が強みを補完し合いながら持続的に成長できる環境づくりを進める。また、共済制度の周知と加入促進により、福利厚生向上と組織の魅力向上を図る。

(1) 企業連携・M&A の推進

- ・「事業承継支援センター」の情報提供と利用促進
- ・「M&A 倶楽部ポータルサイト」の周知
- ・企業価値算定ツールの活用案内
- ・事業承継マッチング支援の紹介、参加促進

(2) サステナブルな組合組織運営

- ・新たな情報伝達ツール「J-CONNECT」の周知・活用促進
- ・サプライチェーン強化に向けたセキュリティ対策情報の提供

(3) 組合員増強の推進

- ・福利厚生事業の周知による従業員定着支援

(4) 共済制度の推進

- ・生命共済(ライフピア)の周知・加入促進
- ・医療・がん・介護共済の情報提供と加入促進
- ・総合設備・災害補償共済の周知
- ・共済事業拡大に向けた情報提供と理解促進

(5) 全国青年印刷人協議会への支援

(6) 各種調査の実施

- ・「印刷業経営動向実態調査」等の情報共有

4. 教育研修委員会

「人が育ち、企業が育つ」という視点を重視し、未来の印刷業界を担う人材育成と、組合員企業の魅力向上につながる教育研修活動を推進する。全印工連が展開する教育施策や PR 活動を活用し、社員が業界に価値と魅力

を感じられる環境づくりを進めるとともに、次世代が印刷業に興味を持つきっかけとなる発信にも取り組む。技能向上、制度、教育、業界PR、人材確保など多方面から教育研修を強化し、組合員の持続的発展に寄与する。

(1) 技能検定の実施促進

- ・プリプレス職種(DTP作業)の技能検定受検促進

(2) 制度教育事業の再設計

- ・印刷営業講座の情報提供と参加促進

(3) 印刷業界PR動画の活用推進

- ・教育動画の活用推進
(印カレTVへのセミナー動画掲載の活用)

(4) Girls Who Print Japanの周知活動

(5) JPPSの普及・啓発

5. 官公需対策委員会

全印工連が最重要課題として掲げる官公需契約の改善方針を受け、県内自治体に対して契約環境の改善を働きかける。価格偏重の入札は組合員の経営に影響し、地域経済に悪影響を及ぼすため、全印工連と連携しながら官公需契約の改善を推進する。

(1) 官公需契約の改善

- ・全印工連が作成する官公需ガイドブックの周知及び説明会への参加促進
- ・県内自治体の契約状況・仕様書に関する課題把握
- ・全国事例の情報共有

(2) 国・自治体への要望活動と官公需施策の周知徹底

- ・全印工連の要望活動に連動した要望提出
- ・「中小企業者に対する国等の契約の基本方針」等の周知
- ・組合員・自治体職員向け合同セミナーへの参加促進

(3) SR調達の推進

- ・SR調達を活用した地域課題解決の推進
- ・SR調達の普及および活用推進に向けた活動の実施

(4) JVの活用促進

- ・全国事例の情報共有

(5) 資材問題への対応

- ・資材供給安定化に向けた情報提供
- ・用紙等の価格動向調査と組合員への情報提供

6. 紙育®実行委員会

全印工連が推進する「紙のある暮らし」をもっと豊かにするために、紙をつくる(日本製紙連合会)、紙をとどける(日本洋紙板紙卸商業組合)、紙をつかう(全日本印刷工業組合連合会)、紙に関わる業界をあげて統一のポジティブキャンペーン活動と連携し、様々な活動を通して、業界内外の方々に、紙に対する正しい情報を紹介し、紙に対する意識を変えていただく。

(1) 紙育®イベントの開催

(2) ペーパーサミットへの参加支援

7. 総務事業の推進

総務事業では、組合運営の基盤を支えるとともに、組合員相互の交流促進、業界の活性化、人材育成、地域連携の強化を目的とした多様な事業を展開する。組合活動の中心となる情報発信や行事運営に加え、青年層の育成、従業員の顕彰、スポーツを通じた交流促進など、組合員企業が参加しやすく、価値を実感できる取り組みを推進する。また、中国地区印刷協会との連携を深めることで、広域的な課題への対応力を高め、2026年に開催予定の「第20回印刷産業夢メッセ」の成功に向けた準備も進めていく。

(1) いんさつ広島の充実

組合の公式広報誌として、業界動向、技術情報、組合事業の報告などを分かりやすく発信し、組合員の情報共有と学びの機会を拡大します。内容の質向上とタイムリーな発行に努め、組合活動の可視化と参加促進につなげます。

(2) 青年部会活動の支援

次世代を担う若手経営者・後継者の育成は、業界の持続的発展に不可欠です。青年部会の自主性を尊重しつつ、研修・交流・視察などの活動を積極的に支援し、若手が成長しやすい環境づくりを推進します。

(3) 永年勤続従業員表彰の実施

長年にわたり印刷産業を支えてきた従業員の功績を称え、企業の人材定着と士気向上につなげるため、永年勤続表彰を実施します。従業員の努力を組合として顕彰することで、業界全体の動きがい向上を図ります。

(4) 新年互礼会の開催

組合員相互の親睦と新年のスタートを祝う場として、新年互礼会を開催します。情報交換や交流を通じて組合内の連携強化と新たな協力関係の構築を促進します。

(5) 印刷優勝野球大会の主催

スポーツを通じた組合員企業間の交流促進と、従業員の健康増進を目的に、印刷優勝野球大会を主催します。企業の垣根を越えたコミュニケーションの場として、組織の一体感醸成に寄与します。

(6) 中国地区印刷協会との連携強化

広域的な課題への対応や情報共有を進めるため中国地区印刷協会との連携を一層強化します。地区全体での事業推進や政策提言を通じて、地域印刷産業の発展に貢献します。

(7) 第20回2026印刷産業夢メッセ実行委員会事務局

2026年に開催される「第20回印刷産業夢メッセ」の成功に向け、事務局として準備・運営を担います。出展企業支援、広報活動、運営体制の整備など、イベント全体を円滑に進めるための中心的役割を果たします。

(8) 広報戦略委員会・小規模企業戦略委員会との連携

「第2回 2026 印刷産業夢メッセ三役会議」開催

4月27日(月)午後1時00分から、第2回夢メッセ三役会議が機材協議会を含めた役員13名が出席し、広島印刷会館会議室で開催された。



初めに、中本委員長から、「いよいよ本格的に、今年の取り組みをどのように進めていくかを決めていかなければならない時期となりました。組合側の検討委員会において、「どうすればより良い形にできるか」を具体的に議論しているところです。20回目の開催となりますので、前回とは少し違った形で新しい企画ができないか、あれこれ意見を交わしている状況です。本日はぜひ皆さまにもご協議いただき、より有効で実りある企画にしていければと考えております。」と挨拶があり議事に入った。

【議題】

- (1) 「2026 印刷産業夢メッセ」基本構想について
- (2) 「2026 印刷産業夢メッセ」出展・広告依頼について
- (3) その他

「第1回常任理事・第1回拡大理事会」開催

4月27日(月)午後2時00分から、今年度第1回目の常任理事会、引続き午後3時10分から拡大理事会が広島印刷会館会議室で開催された。



冒頭、中本理事長より、「第1回理事会」の以下2点について説明があり議題に入った。

■ 官公需向け「インファクトファクション契約ガイドブック」について

官公需に対応するための契約書ひな形をまとめたガイドブックが完成しました。経済産業省の正式な監修を受け、全印工連が作成したものです。これまで多くの現場では、既存の契約書をコピーして使うケースが一般的でしたが、今回は総務省・経済産業省と連携しながら、知的財産権や中間生成物の扱いなど、発注側にも理解を促す内容となっています。

来月には、各県構成団体へ10冊ずつ配布されます。定価は1冊2,000円で、民間向けガイドや外部向け資料も順次整備される予定です。また、今後Web版も公開される見込みで、より使いやすい形で皆さまに提

供されます。配布時期が確定しましたら、改めてご案内いたします。

■ 全印工連の事業計画・予算案について

令和8年度の基本方針では、特に以下の点が重点項目となっています。

- ・適正受注価格への価格転嫁の推進
- ・企業価値向上支援
- ・人材獲得・育成支援
- ・広報戦略部門の強化
- ・業界外への広報活動

また、組織体制としては、紙育®実行委員会・広報戦略委員会・小規模企業戦略委員会・多様な人材活躍推進委員会など、新設委員会も含め全12委員会が編成されています。予算規模は13億円を見込み、官民双方にメリットを生み出す取り組みを強化していく方針です。

■ 最後に

広島県工組としての事業計画についても、皆さまにご協議いただきたいと考えております。来月には総会も控えておりますので、引き続きご協力を賜れば幸いです。

本日の理事会が円滑に進行しますようお願い申し上げ、挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

【議題】

- (1) 令和8年度通常総会議案書(案)について
 - ① 令和7年度事業報告について
 - ② 令和8年度事業計画(案)について
- (2) その他



株式会社金陽社広島営業所
 ☎725-0002 広島県竹原市西野町1561-1
 ☎0846-29-1011 FAX0846-29-1229



広島県印刷工業組合青年部会 第39回 通常総会開催

5月11日(月)午後2時から広島印刷会館会議室において、「第39回通常総会」が会員数11名のうち8名の出席で委任状3名により本通常総会が成立し開催された。県工組から中本理事長、田尾副理事長、三次事務局長が来賓として出席された。

木戸会長より「まず、今年度の活動方針ですが、部会員の増員と次世代に向けた魅力ある活動づくりの2つを柱に進めてきました。会員数は、正会員11名・賛助会員6名の合計17名となり、昨年より1名増えています。

活動面では、年間で10回の行事を開催し、例年よりも現役会員の参加が増えたことが大きな成果でした。また、中国地区青年部の合同例会の常設化については、まだ実現していませんが、岡山県の青年部さんと引き続き調整を進めています。

夢メッセの企画では、広島県青年印刷研究会さんと合同で、福山シティフットボールクラブ代表の岡本さ

んにお越しいただき、「プロサッカークラブに学ぶマネジメント論」をテーマにお話しいただきました。チーム運営や地域課題の解決など、経営にも通じる学びが多い内容でした。

全青協の活動では、今年は2年間の集大成ということで、9月6日に大阪市中央公会堂で、中国・四国・関西の合同協議会が開かれました。テーマは「変態-Transformation」。事業を変革していくためのマインドを掘り起こす、非常に刺激のある協議会となりました」と挨拶があり議事に入った。

【議事】

- 第一号議案 令和7年度事業報告
- 第二号議案 令和7年度収支決算報告
- 第三号議案 令和8年度事業計画(案)
- 第四号議案 令和8年度収支予算(案)
- 第五号議案 役員の任期満了に伴う役員改選



<新規会員募集&ご紹介のお願い>

広島県印刷工業組合 青年部会 部会長の木戸です。平素より当部会の活動に対し、多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

青年部会では「次世代を担う青年印刷人を目指す」、「会員相互の研鑽と情報交換」、「印刷業界の発展と向上」を掲げています。AI技術の急激な加速的進化、海外情勢による不安、高騰する資材、日々変わる市場の変化など、私たちを取り巻く環境は激変していますが、だからこそ企業の垣根を超え、本音で語り合える仲間の存在が何よりの財産になると確信しています。

現在、当部会ではさらなる組織の活性化を目指し、新たな仲間を募集しております。熱意ある若手経営者や後継者、次世代のリーダーの方がいらっしゃいましたら、ぜひご紹介いただきたいと思ひます。ぜひ一度オブザーバーとして例会に参加いただくだけでも大歓迎です。

皆様の周りで、これからの広島の業界全体を盛り上げていく「未来の仲間」をぜひご紹介ください。どうぞよろしくお願い致します。

SAKATA INX...

広がっています、ボタニカルインキ



環境に配慮したパッケージとしてアピール!

CO₂排出量削減に貢献!



既に多くの包装に採用されています!

詳しくは当社ホームページのボタニカルインキ特設ページをご覧ください。

サカタクインクス株式会社 情報メディア事業部
〒550-0002 大阪市西区江戸堀 1-23-37 TEL 06-5689-5858



Color & Comfort

**変化する市場ニーズを
多彩な技術でナビゲートする**

DIC グラフィックス株式会社
ディーアイシー
中国支店

〒738-0021 広島県廿日市市木材港北10-36
TEL:0829-31-2111
<https://www.dic-graphics.co.jp/>

【日本印刷個人情報保護認定制度 (JPPS) の講習会】 Web で岡山県工組と合同開催

令和8年4月16日(木)午後1時30分より、JPPS 講習会を Web 会議形式で開催した。今回の講習会には、岡山県工組から5社5名、広島県工組から5社9名、合計14名が参加した。講師は、毎回わかりやすい指導で好評を得ている金子一美先生が担当した。JPPS 講習会には、更新講習と中間講習の2種類があるが、今年度の受講者はほとんどが更新講習に該当した。各社とも継続的な品質管理体制の維持・向上に取り組んでおり、今回の講習会もその一環として活

用された。

オンライン形式での開催により、遠隔地からの参加もスムーズで、質疑応答も活発に行われた。受講者からは「移動時間が不要で参加しやすい」「内容が整理されていて理解しやすい」といった声も寄せられた。

今回の講習会は、JPPS 認証の維持に必要な知識を再確認する貴重な機会となった。今後も、組合員企業の品質向上と業界全体の信頼性確保に向けて、継続的な学びの場を提供していく。

全印工連 70 周年記念誌を組合員へ配布

全日本印刷工業組合連合会(全印工連)は、結成70周年を記念し、節目の歩みをまとめた『全印工連70年史～創立70周年記念誌』を発行しました。この記念誌は、1955年の結成から現在に至るまでの歴史、運動の成果、組織の発展、そして未来への展望を網羅した内容となっており、全国の組合員の皆さまへ順次配布します。

70周年記念誌は、これまでの歴史を振り返るだけでなく、未来の全印工連をともに創るための指針として制作されました。

— 歴史を未来へつなぐ一冊が完成 —

組合員一人ひとりの力が積み重なり、今日の全印工連があります。記念誌を通じて、改めて組織の原点と使命を共有し、次の10年・20年へ向けた新たな一歩を踏み出していきます。



備後支部の取り組み

～印刷(紙)の価値を再認識～

今年の初めごろのことです。近江支部長宛に、福山市社会福祉協議会から一つの相談が寄せられました。福山市内には21の社会福祉法人があり、約100の事業所が活動しているとのこと。その取り組みの一つとして、障がいのある方々が創作活動に励んでおられ、作品を通じて社会とのつながりを深めたり、事業として展開されたりするケースもあるそうです。



これ、ほしい!

貼り絵や切り絵では、折り紙だけでなくチラシを素材として使うことも多いとのことでした。印刷されたチラシは色合いが豊かで、創造性を広げる魅力があるのだとか。その話を聞きながら、まるで山下清さんの世界のように感じると同時に、紙が持つ素材感や手触りの価値をあらためて思い出させられました。ところが、創作意欲が非常に高く、紙の使用量が想像以上

に多いとのこと。そこで、以前「印刷の月のメモ帳」や「笑顔のカレンダー」などで関わりのあった印刷組合備後支部へ、「不躱ですが、余っている紙はありますか」と相談があったのです。

本来、紙は余らせないように管理していますが、どうしても期せずして残ってしまう紙があります。それならば有効に活用していただこうと、まずは近しい3社で「余り紙」を集めました。5月18日、社協の立会いのもと事業所の代表の方々に見ていただくと、「ほしい!」「これも使いたい!」と大変喜ばれ、結果的に全量を持ち帰られました。



今回集めた余り紙

日々当たり前のように扱っている紙ですが、その価値をもう一度見つめ直す貴重な機会となりました。この取り組みを広げ、定期的な活動として続けていければと考えています。

【親睦ゴルフ大会】
第4回広島県印刷工業組合ゴルフ東西対決
今回の勝者 東軍（2勝2敗）！

今回で4回目を迎えた恒例の東西対決ゴルフ大会は、5月9日（土）、前回同様久井カントリークラブにて開催された。今回は20名が参加し東軍・西軍に分かれての熱い戦いが行われた。



当日は朝から晴れ間が広がり、初夏を思わせる爽やかな気候。新緑のフェアウェイを舞台に、あちらこちらで「ファー！」の音が響き、仲間同士で声を掛け合いながら、和気あいあいとした雰囲気でのプレーが進んだ。

ミーティングでは、世話役の林さん（草戸印刷株）の司会で開会。続いて中本理事長より挨拶があり、「今日も思い切り楽しんでください。両軍とも健闘を期待します」と激励の言葉が送られた。随所で好ショットが見られ、歓声や悔しがる声飛び交うなど、参加者全員が思い思いにゴルフを満喫した。

大会終了後の表彰式では、まず東西対決の結果発表が行われ、今回は東軍が勝利を収めた。前回の雪辱を果たした形となり、会場からは大きな拍手が起こった。続いて個人表彰が行われ、多くの賞品が手渡されるたびに歓声が上がリ、終始笑顔の絶えない表彰式となった。

東軍、西軍共に2勝2敗の同率となり、次回、勝利の女神はどちらに微笑むのか、今から楽しみだ。

この大会はどなたでも参加可能ですのでゴルフ好きの皆さん、是非参加をお待ちしております。

成績は以下のとおり。 （敬称略）

東軍	100.5 打	西軍	106.3 打	勝者	東軍
優勝	近藤伸一郎	アート印刷株			74.0
準優勝	寺田 晃一	日宝綜合製本株			74.2
3 位	小島麻里子				74.6
ハスグロ	寺見 晃一			グロス	79

事務局だより

◎ 組合のうごき

5月	9日	東西対抗ゴルフ大会	久井カントリー
	10日	野球大会1日目	八木G
	11日	青年部総会	印刷会館
	17日	野球大会2日目	草津公園野球場
	20日	広島県印刷工業組合通常総会 広島印刷会館株主総会	リーガロイヤルホテル広島
	27日	全印工連常任役員会・通常総会	東京會館
	28日	中小印刷産業振興議員連盟総会	東京
		官公需対策委員会	東京
	29日	経営革新マーケティング委員会	東京
6月	2日	教育研修委員会	東京
		サステナビリティ・CSR委員会	東京
	3日	組織活性化委員会	東京
		夢メッセ三役会	印刷会館
19日	中国地区印刷協議会(上期)	島根	
27日	全青協正副議長会議	—	

「広島県印刷工業組合 創立70周年記念誌」配布

本記念誌は、業界の発展を支えてこられた先達の足跡、組合活動の軌跡、そして未来への展望が収録されています。ご一読いただき、70年の歴史に触れていただければ幸いです。

広島県印刷工業組合のホームページからでも参照できます。



中元組合融資のご案内

令和8年度の中元組合融資を取り扱います。融資をご希望の方は県工組事務局までご連絡ください。融資条件等は次のとおりです。

- ・融 資 額 : 100万円
- ・申込締切日 : 6月5日(金)
- ・融資予定日 : 7月6日(月)
- ・連絡先 県工組事務局 TEL: 082-293-0906

頼れる紙の会社

広島洋紙株式会社



広島洋紙

☎ 082-277-3131

紙
販売

紙袋
製造販売

